



国際フォーラム「生物の多様性と経済の自立、健全な自治体への挑戦」

10月に名古屋市で開催される「生物多様性条約の第10回締約国会議(COP10)」のプレイベントの一環として、COP10の重要テーマである“生物の多様性と経済”また、“生物の多様性と自治体”の取組みについて考える国際フォーラムが開催される。

1. 日時

平成22年7月29日(木) 12:30~18:00

2. 場所

津田ホール(東京都渋谷区千駄ヶ谷)

3. 内容

(1) 海外ゲスト講演

「フォルクスワーゲンの生物の多様性を守る取り組みと社会的責任」

講師：フォルクスワーゲン・グループ 環境担当統括責任者

ギュンター・ダンメ さん

(2) 基調講演

「健全な生物の多様性が美しい社会をつくる」

講師：(財)日本生態系協会 会長 いけやほうぶん 池谷奉文 さん

(3) リレートーク「自治体と企業の先進的な取り組み」

「住み続けたいと感じるまちづくり 戸田ヶ原自然再生事業」

埼玉県戸田市長 じんぼ 神保国男 さん

「北限のブナの森に包まれた持続可能な地域づくり」

北海道黒松内町長 くろまつないちょう 若見雅明 さん

「ツシマヤマネコをはじめとする島の生物多様性と海洋保護」

長崎県対馬市長 たからべやすなり 財部能成 さん

「コウノトリと共に生きる～豊岡の挑戦～」

兵庫県豊岡市長 中貝宗治

「野田から首都圏へ提案する・自然との共生」

千葉県野田市長 根本 崇 さん

「経済と生物多様性 金融機関の取り組み」

住友信託銀行(株)企画部CSR担当部長 金井 司 さん

(4) 総括

東京都市大学 教授 わくい 涌井史郎 さん

4. 対象

自治体リーダー、国会・地方議員、行政職員、企業、研究者など、自然と共存するまちづくりや企業活動、生物の多様性を守る取り組みに関心の個人・団体



5. 定員

450人

6. 主催

(財)日本生態系協会

《参考》

(財)日本生態系協会 (ECO - JAPAN)

〒東京都豊島区西池袋 2 - 30 - 20 音羽ビル

03 - 5951 - 0244 FAX03 - 5951 - 2974

持続可能な社会を目指し、自然と共存する、美しく、心豊かなくにづくり、まちづくりを進めるために活動するシンクタンク。

アメリカ、ヨーロッパ地域の事務所などを通じて、世界各国の行政や研究機関、NGO などと情報交換し、先進事例などの情報を収集・分析し、調査研究や政策提案などの活動を展開している。また、持続可能な社会を基本とした国・地域のあり方について、さまざまな働きかけをする中で、啓発活動として、シンポジウムやセミナーの開催、ビオトープ管理士・こども環境管理士資格の認証なども行っている。

〔問合せ〕豊岡市政策調整部秘書広報課 0796 - 23 - 1114